

2018 芸術公開講座 講師プロフィール

第1回

Vocal Harp

長谷川ファミリー
講師 歌・ハープ 長谷川 朝子

武蔵野音楽大学卒、全国童謡歌謡コンクール銅賞受賞、大学講師やラジオ福島のパソナリティを経て現在、全国の学校を回りコンサート活動をしている一方、放送局の番組審議委員や音楽コンクールの審査員等を務める。4枚のCDアルバム制作、著書に「うたのふるさとを訪ねて」がある。自作曲「生まれてきてありがとう」「空を見上げて」は福島中央テレビ朝の天気予報のBGMとして採用され、小中高校の合唱コンクールやママさんコーラスの大会で歌われている。かつら幼稚園、あいあい保育園の園歌制作。福島民友新聞「歌の古里を訪ねて」福島民友新聞月刊冊子「me&you」の「長谷川朝子のアイデアノート」連載執筆、日本声楽発声学会会員。



第2回

Soprano

講師 ソプラノ 阿部 絵美子

宮城学院女子大学音楽科声楽専攻卒業、同大学音楽科研究生修了。読売新人演奏会出演。日演連新人演奏会にて仙台フィルと共演、ユースクラシックコンクール最優秀演奏者賞並びに仙台市長賞を受賞。07、08年イタリア・トリエステにてオペラマスタークラスを受講、修了演奏会出演。M・ティット氏マスタークラスにてディプロマ取得。イタリア文化会館主催オペラコンサート等出演。大学のオペラ史講座にて演奏実演講師を務める。08年大阪国際コンクール声楽部門入選。地元福島では、石川知子氏プロデュース「古閑裕而の世界」ソプラノ担当、古閑裕而記念館や福島市音楽堂主催の各種コンサート出演。また、市民大学や生涯学習講座、小・中・高校の芸術鑑賞教室等の講師活動も行う。オペラ「フィガロの結婚」伯爵夫人、「蝶々夫人」蝶々夫人、ケイト等を演じる。これまでに声楽を千田ふみ、菅野絢子、姉齒けい子、鈴木木、滝沢三重子、千代崎元昭、菅野宏昭、R・レッドリヤ、F・マッサ、M・クリスチャックの各氏に師事。オペラ解釈をG・クリスチャック氏に師事。現在、眞白の会グループ「m」、ACHIの会、MG4、felice(フェリーチェ)、LeRose、福島オペラ協会各会員。



第3回

Piano

講師 ピアノ 村木 洋子



東京藝術大学音楽学部器楽科ピアノ専攻卒業。同大学大学院音楽学専攻修了。ピアノを久保浩、林美奈子、田村宏、アンリエット・ビュイグ・ロジェ・藤井一興の各氏に、和声・対位法を浦田健次郎、野田暉行、永富正之の各氏に師事。1989年フランス音楽コンクールピアノ部門第3位入賞、フランス総領事賞受賞。ピアノ独奏の他、室内楽や伴奏の分野でも各地で活躍中。ダンス・美術・朗読などの分野とのコラボレーションも得意とし、レニングラードバレエ団のソリスト(キリル・ミャスニコフ)の共演者としても知られている。作・編曲の作品も多く、パソコンゲーム音楽(『冒険浪漫』システムソフト社発売)も手がけるマルチピアニスト。現在、山梨県立大学教授(学科長)、尚美学園大学非常勤講師、東京藝術大学同声会福島支部長。

第4回

Violin

講師 ヴァイオリン 齋藤 恭太



1957年福島市生まれ。県立福島高等学校卒。在学中に同校に管弦楽部を設立し、初代コンサートマスターとして活躍。山形大学教育学部特設音楽科卒業後、宮城フィルハーモニー管弦楽団(現仙台フィル)でヴァイオリン奏者として活躍。1986年～1997年、福島市音楽堂音楽専門員として演奏会の企画・構成、啓蒙普及のための放送出演、執筆、音楽団体の育成等に当たる。現在、フリーのヴァイオリニスト・ヴィオリストとして演奏、後進の指導などで活躍中。ヴァイオリンを渡辺栄治、大澤秀雄、ヴィオラを中塚良昭、室内楽を黒沼俊夫、指揮法を前田幸市郎の各氏に師事。2000年、01年、02年、04年、05年、09年、14年にソロ・リサイタルを開催、好評を博す。2007年、仙台の演奏家と共に「杜の弦楽四重奏団」を結成、ヴィオラ奏者として東北各地で演奏活動を行っている。アンサンブルF代表、ふくしまバイオリン教室主宰。あきたや楽器店音楽館、ヤマハ郡山ポピュラーミュージックスクール講師。

第5回

Piano

講師 ピアノ 朝比奈 智子

福島女子高等学校、東京音楽大学卒業。武蔵野音楽大学特修科修了。プラハ芸術大学(チェコ政府奨学生)への留学を経て、スロヴァキア国立B.ピストリツァ芸術大学にて博士号取得。2004年よりチェコ国立ヤナーチェク芸術大学講師。ペンデレツキ国際現代音楽コンクール第3位、ブラームス国際コンクール(室内楽部門)第3位。チェコやスロヴァキア各地のオーケストラと共演。音楽基礎を菅野章子氏に、ピアノを庄子みどり、小高明子、北川正、E.トゥーシャ、M.ラブジャンスキー、Z.ニードルフェル各氏に師事。近年は、プラハの春音楽祭などの国際コンクールの公式伴奏員を務めるほか、芸術小学校に招かれ子供のためのマスタークラスを行うなど活動の場を広げている。



講師 チェロ 金谷 昌治



1980年東京芸術大学大学院修了。「読売新聞社主催新人演奏会」に出演。愛知県桑原知事賞受賞。静岡県音楽コンクール弦楽器部門第1位。「第31回東京文化放送音楽賞」受賞。上野学園大学管弦楽団、水星交響楽団、福島大学管弦楽団などと協奏曲を協演。上野石橋メモリアルホール、福島テルサFTホール、彩の国さいたま芸術劇場小ホールにてソロリサイタル。フランス、チェコ、インドなど海外のコンサートをはじめ、内外の多くの演奏会に出演している。現在福島大学人間発達文化学類教授。

講師 ピアノ 富山 律子



桜の聖母学院高等学校、桐朋学園大学音楽学部ピアノ専攻を卒業後、桐朋学園大学院大学修士課程修了。2009-2010年度ロータリー財団国際親善奨学生としてウィーン留学。2007年ショパン国際ピアノコンクールin ASIAアジア大会入賞。2008年横浜国際ピアノコンクール特別賞・崎陽軒賞。ピアノを北川暁子、野島稔、若林顕の各氏に師事。Musik von Clara主宰。桜の聖母短期大学非常勤講師。

プレ講座トーク インタビュアー

三浦 尚之 福島市音楽文化総合アドバイザー

福島市生まれ。東京芸術大学音楽部卒業。昭和41年フルブライト奨学生として渡米。ニューヨーク市ジュリアード音楽院博士課程にて学ぶ。昭和50年、ミュージック・フロム・ジャパン社を創設。日本の現代音楽をニューヨークを中心に世界各地へ精力的に紹介。昭和61年、福島女子短期大学教授就任。平成8年、福島女子短期大学学長就任(平成13年3月まで ※現福島学院大学)、文部科学省大学設置審議会音楽専門委員会(主査)、文部科学省中央教育審議会(中教審)芸術部門専門委員、大学評価・学位授与機構認証評価委員を歴任。現在、ミュージック・フロム・ジャパン理事長兼芸術監督、福島市音楽文化総合アドバイザー、音楽による福島まちづくり実行委員会委員長、雅の会・ふくしま会長、一般財団法人桜ヶ丘病院理事を兼務。



Photo: Ken Howard